多様性を認め合う!働きやすい職場づくり講座

メンバーそれぞれが活躍できる会社にするために

組織マネジメント

研修のねらい

多様な人材が活躍し組織の成果を発揮するためには、職場やチー ムでお互いに助け合える土壌を醸成していることが重要です。メン バーが信頼関係でつながり、一人で抱え込まずに円滑に業務を進めら れるチームこそ、それぞれの人材が活躍できる職場と言えるでしょう。

本研修では、人材の多様性を活かした職場のメリットを学んだ上 で、メンバー一人ひとりが活躍できる職場づくりの具体的な手法につ いて学びます。

研修のポイント

- お互いに信頼関係を構築するポイントを学びます。
- 多様な人材が活躍できる職場づくりのポイントを 学びます。
- ▽ 予期せぬ事態にチームで対応するためのチーム ワークづくりを学びます。

研修期間

2026年3/54~6金

対象者

管理者、新任管理者、 管理者候補

- 上司や部下と良好な信頼関係を構築したい方
- 職場やチームの風通しを良くしたい方
- お互いが助け合えるチームを作りたい方

定 員 30名

受講料 22.000円(税込)

※受講料は変更になる場合があります。

会場

中小企業大学校 三条校

新潟県三条市上野原570

月日	時間	科目	内容	
HD			M A	
	9:20~9:30	オリエンテーション		
	9:30~16:30	多様な人材と共に働くという こと	多様な人材と共に働くための考え方を理解します。 ● 個人と組織を取り巻く環境の変遷 ● 時代の変化による組織の変化・働き方の変化 ● 助け合う職場を推進することもSDGs17のゴールのひとつ ● 多様性を認め合う「ダイバーシティ&インクルージョン」の効果 ● 目的は、「仕事を円滑にすすめ、成果を出すこと」	
3/5 4		アンコンシャス・バイアスを 越えていくために	アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)を乗り越え、働きやすい職場づくりを実現するためのポイントを学びます。 ● アンコンシャス・バイアスとは?日常に潜む事例 ● 組織・職場における「決めつけ」「思い込み」のリスク ● 多様な人材が活躍するために必要な考え方 ● 平等とは何か、公平とは何か ● 自己肯定感・自己効力感の大切さ	
		言いたいことを上手に伝える アサーティブ・コミュニケー ション	言いたいことを上手に伝えるアサーティブ・コミュニケーションの理論 について、考え方と実践をとおして身につけます。 ● 説得と納得の違いを理解する ● ものの見方・考え方 ● 上手に自分の考えや気持ちを伝える方法 ● 怒りへの対処、否定的な相手との対話の仕方 ● 共感・同感・同情の違い ● ケーススタディを用いたコミュニケーション演習	
	9:30~16:30	相互理解の実現に向けて 心理的安全性/自己開示	心理的安全性を高めながら、メンバーとの関係づくりに必要な方法をロールプレイによる演習を通じて理解します。 ● ジョハリの窓:お互いのことを知ることの大切さ ● 心理的安全性の高め方 ● 多様な人材とともに働く際に有効な考え方のポイント ● 自己開示の大切さ、自己開示できる関係づくり・環境づくり	
3/6 6		チームワークを高める ポイント	組織として機能するために何が必要か、演習をとおして学びます。 ● 組織力とは?ゲームを通じて理解する ● 組織の成立要件、組織の成功循環モデル ● チームづくり(マネジメントのポイント、リスクの予測等) ● 業務を見える化する、情報共有を促進させる	
		働きやすい職場に向けた 取り組みの検討	働きやすい職場・働きがいのある職場づくりのために何をすべきかを 考えます。 ●「業務上もっとこうだったらよいと思うこと」、「相談したいこと」等を ディスカッション ● 自職場の課題抽出と今後の取り組み	
	16:30~16:40	修了証書の授与		

※カリキュラムは都合により変更する場合がございますので予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



株式会社平井彩子事務所 代表取締役

平井 彩子 (ひらい さいこ)

システム開発、コンサルティング会社を経て2012年に独立。人事評価制度の構築・運用、業務の改善を通じた組織活性化を主軸に活動。最近は、人 的資本経営、ダイバーシティ推進に向けた活動も多く、小手先の改善ではなく、従業員と経営者の意識改革をもって、企業が自走できる仕組みづくりか ら組織支援を実施。研修やセミナーは年間平均100日登壇し、個人と組織の成長を支援。中小企業診断士。



お申込み方法、お問い合わせ先等は裏面をご覧ください。 Webからもご覧いただけます。







WEB申込みで カンタン!便利に!

- ●書類記入が不要。また、初回申込み時にWEB企業IDをご登録いただくと、次回ログイン から会社情報などが自動で入力されます。
 - → 下記「初めてお申込みの方・WEB企業IDが未登録の方」をご覧ください。
- ●過去の申込履歴をご覧いただけます。(申込日・申込コース・受講者情報など)

◆WEB申込みの方法

三条校トップページ下部 三条校のおすすめ 「申込みから受講までの流れへ」をクリックします。

> 「Web申込みへ」をクリック ※各研修の詳細からも「Web申込み」を行うことができます。



初めてお申込みの方・WEB企業IDが未登録の方

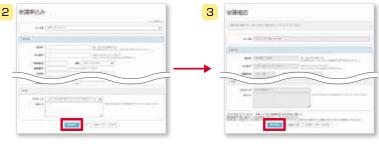
WEB企業IDを登録することで、次回からのお申込みがより簡単に! ぜひ、この機会にご登録ください。

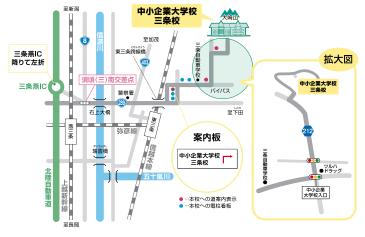
- ①「WEB企業IDでログイン」部分は入力せず、「コース名」から順に ご入力ください。
- ②「WEB企業IDの登録」選択部分で「可」を選択します。(登録を 希望されない場合は「否」を選択)



※初回お申込み完了後、ご登録されたe-mail宛てに「お申込み受付の確認メール」 が送信されますので、内容をご確認の上、WEB企業IDのパスワード設定を お願いいたします。

- お申込み情報を入力し、「確認画面へ」をクリック。
- 内容をご確認いただき、 正しければ「申込み実行」をクリックします。
- 申込み処理完了後、確認メールが送信されます。 (メールが届かない場合は、お手数ですがご連絡ください)
 - ※WEB企業IDを登録された方は、確認メールに従いパスワード設定 を行ってください。





会場のご案内 ◆ 受講対象企業

資本金、従業員数のいずれかが下表の範囲であれば対象となります。

業 種	資 本 金	従業員数
製造業・建設業・運輸業・ソフトウェア業・ 情報処理サービス業・その他の業種 (*)	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
旅館業	5千万円以下	200人以下

- (*) その他の業種には、鉱業、電気・ガス・熱供給・水道業、金融・保険業、不動産業等が含まれます。
- (*)経営コンサルタント等の中小企業の支援に関する事業を営む方、中小企業診断士・税理士・公認会計士・技術士等の中小企業支援に関する資格を有する方、教育・研修事業者の方は受講をお断り する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◆ 研修の申込み方法

三条校ウェブサイトからお申込みください。 https://www.smrj.go.jp/institute/sanjyo/index.html



宿泊の申込み方法

宿泊をご希望の方は、お電話またはWEB申込みの入寮申込欄に必要事項をご入 力の上、お申込みください。お問い合わせフォームからも申込みできます。

- 設/宿泊室のほか、談話室・浴室・図書室・体育室などがあり、快適な研修生活を送っていただ けます。
- 費/1泊朝食付2.500円(税込)
 - ※寮費は変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。
 - ※事前のご連絡なく宿泊をキャンセルされた場合、寮費を全額申し受けますのでご了承ください。
- 食 事/昼、夕定食合わせて1,300円程度
- 駐車場/無料(100台収容可能)

◆ 受講決定のご連絡

受講申込みをされた企業の連絡担当者様宛てに、開講1か月前を目途に『受講受入 決定通知書』を送付いたしますので、指定期日までに受講料をお振込みください。

※指定期日までに入金がない場合、受講いただけない場合がありますので、ご注意ください ※納入された受講料は、受講辞退の場合でもその全額または一部を申し受けますのでご了承ください。

自動車ご利用の場合

北陸・関越自動車道(高速)「三条燕インター」 ……7.4km(約25分) 国道8号線「須頃(三)南交差点」……………… 7.1km(約25分)

※ 国道289号線(下田方面)に沿って「信越本線陸橋」(東三条跨線橋)を渡れば、本校まで7~8分 の距離です。また、その辺りから案内標識や電柱看板が出ています。

JRご利用の場合

上越新幹線の「燕三条駅」 …… 7.9km(タクシー約25分) 信越本線の「東三条駅」………………… 3.8km(タクシー約10分)

※応募者多数の場合、受講人数を調整させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

受講申込みにおける個人情報の保護について

個人情報保護法に定義される個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用します。当該個人情報の第三者(業務委託先及び担当講師を除く)への提供または開示は しません。ただし、お客様の同意がある場合、及び法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものとします。

お問い合わせ先

中小企業大学校三条校 研修担当

